

稲門会

よこすかみうら

発行 早稲田大学横須賀三浦稲門会
 横須賀市佐野町6-22
 松本将平方
 Tel 046(853)0324
 発行人 田口 穰一郎
 編集人 福井 陽一
 印刷 文明堂印刷株式会社



私と早稲田
 奥津 良博
 (昭和四十九法卒)

今から十年前、父親の介護の都合もあってサラリーマン生活にピリオドを打ち、取得した資格を活かして社会保険労務士事務所を開業しました。まずは地元の情報に触れてみるかと、その年、横須賀三浦稲門会に入会しました。島田大先輩を始め多くの先輩諸氏に暖かく迎えていただきました。しばらくすると、銀行勤務が長かったということ、渡辺会長から会の会計をやってくれないかとお誘いがあり、お手伝いのつもりで気軽に引き受けてしまいました。この時から当会とご縁が深くなり、今回、「私と早稲田」を書くこととなりました。たいして勉強もせず、単位数もギリギリ卒の私の雑感なので、内容の浅薄さについてはご寛容願います。

私が早稲田に入学したのは昭和四十五年(一九七〇年)です。まだ学生運動などもあり、キャンパスは立て看などで雑然とした雰囲気が...

気でした。下宿代を節約して横須賀から約二時間かけての通学です。行くだけで疲れてしまい、マンモス教室の九十分講義はボートとしていたような気がします。都会の学生生活に戸惑いながらも一月ほどして、サークルにでも入ってみようかと思いいちちました。そこで目についたのが、「夏は山、冬はスキーを中心とした活動」という、山岳アルコウ会というサークルでした。...

れましたが、台風一過、山頂からの三百六十度の光る海はこれ又最高です。三年生では北海道に行きました。大雪山系から十勝岳への縦走、合宿解散後は一人で北海道を二週間程の貧乏旅行です。他にも記憶に残る山行は数えきれません。冬山の印象も鮮明です。雪の鹿島槍ヶ岳、北岳等、いつまでも残る映像です。...

**令和4年度
 総会・懇親会のお知らせ**

日時：令和4年6月18日(土)
 午後4時 総会
 午後5時 懇親会
 会場：セントラルホテル
 ☎046-827-1111
 会費：7000円



最初の合宿はテント二泊の奥秩父でした。新人は五人で、うち女性が二人です。全部で十人くらいのパーティでした。とにかく何も分らず着いていくのが精一杯です。私は膝がガクガクなのに女性陣は平気な顔して歩いていきます。この先大丈夫かなと不安になりました。三回目がメインの夏合宿です。黒部の樺平までトロッコ電車が入ります。剣岳、立山、薬師岳、黒部五郎岳、槍ヶ岳などの日本の名峰を十日間程必死で歩いた記憶は今でも強烈に残っています。二年生の夏合宿は屋久島パーティに入りました。宮の浦岳手前で台風が接近、三日程停滞を余儀なくさ

る人、年金生活をスキーや山登りに興じる人、実業界から教育界に華麗に転身した人、特に異色なのは六十歳を過ぎて曹洞宗の厳しい修行を経て得度し宗教界に飛び込んだ人など、まさに早稲田マンは多士済々です。これらの仲間との主な連絡手段はスマホのラインです。オッサン同士ですから、女性には言えないようなジョークも飛び交いますが、ウクライナの問題なども意見交換し様々な応援活動の情報も交換しています。高齢者同士だと、「昔は良かった話」になりがちです。我々も昔の出来事を思い出して大笑いしますが、ラインでの話題は、現在の事、今年や来年の予定が中心です。皆、何事にも前向きです。今は三月、そろそろ「今年は何処の山に行こうか」などの連絡が入る頃です。

このように私の生き甲斐は早稲田の仲間を支えられています。この二三年、新型コロナウイルスの影響で稲門会の活動が制限されていますが、横須賀三浦の稲門会員も三密など関係なく談笑出来る会合が一日も早く復活するよう祈るばかりです。

顧問
 島田 一志 S 30 商
 小林 章一 S 38 法
 齋藤 勝洋 S 40 法
 渡辺 重博 S 42 商
 田口 穰一郎 S 42 商
 相談役
 佐藤 文吉 S 30 政経
 石井 忠 S 35 商
 川崎 喜正 S 37 商
 森 敏晴 S 46 法
 高橋 和代 S 38 教育
 参与
 窪田 隆 S 26 法
 多治見尚海 S 28 理工

会長
 蓬田とも子 S 30 文
 青木 明義 S 31 理工
 角井 桂子 S 31 文
 鈴木 常弘 S 34 法
 後藤 秀樹 S 34 文
 太田 陽三 S 35 政経
 富田 清 S 36 政経
 稲垣 英夫 S 37 文
 茂木 誉子 S 37 文
 谷合 明 S 39 法
 古郡 勝洋 S 44 教育
 安川 有里 S 53 教育
 諏訪 英治 S 48 政経

副会長
 徳原 光洋 S 45 商
 前原 博幸 S 46 法
 雑賀 邦行 S 47 政経
 桑田 廣隆 S 48 商
 田邊 一三 S 50 法
 濱田 恵里 S 57 社会
 幹事長
 田邊 一三 S 50 商
 副幹事長
 室井二三夫 S 58 法
 永井 聡 S 63 理工
 事務局局長
 松本 将平 H 2 教育
 副事務局局長
 平岩 伸康 H 7 法

幹事
 長谷川久明 S 32 政経
 湯沢 三郎 S 38 政経
 稲葉 英雄 S 40 商
 飯塚 紘一 S 41 法
 河野 一男 S 46 理工
 波多 康治 S 48 政経
 松永 孝之 S 52 商
 嶋崎 清 S 53 商
 内田千代子 S 55 文学
 田村 正樹 S 56 社会
 高杉 佑馬 H 16 教育
 大場 規子 H 20 政経
 大場 怜 H 19 理工
 長尾 幸香 H 24 文化構想

年会費(令和3年度)納入者
 (R3年11月5日以降納入者)
 池野龍暢・大場規子・大場怜・岡田幸恵・河野一男・齋藤光世・島和弘・堀遼一

年会費振込みのお願い
令和4年度年会費納入をお願いします。
年会費 3,000円
 同封の払込取扱票を利用し、ゆうちょ銀行の通帳やカードで振り込む場合本人負担の手数料は無料、負担無しとなりますが、今年から現金で振込みの場合、手数料110円がかかります。会が負担する手数料は、窓口扱い203円、ATM扱い152円です。手数料節約のため、なるべくATM、通帳、カードをご利用下さい。
 振込機関 ゆうちょ銀行 口座番号 00210-1-9927
 口座名 横須賀三浦稲門会

令和3年度 横須賀三浦稲門会決算報告(案)

令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日

収入の部

(単位:円)

項目	3年度収入	備考
年会費収入	324,000	会費108名分
会報広告代収入	0	
総会収入	0	
祝儀寄付収入	13,490	寄付5件
新年会収入	0	
補助金収入	70,000	校友会より
その他収入	9	預金利息
収入合計	407,499	

支出の部

項目	3年度支出	備考
会報費	165,184	会報2季分・印刷代、発送費、など
総会費	0	
新年会費	0	
交際費	10,000	三田会参加費
会議費	4,780	会場使用料など
助成費	0	
講師謝礼	0	
通信費	0	
支払手数料	19,549	年会費振込手数料など
その他経費	100,000	母校へ寄付(コロナ禍学生支援)
支出合計	299,513	
令和3年度収支	107,986	収入と支出の収支差
前期繰越金	2,158,082	
次期繰越金	2,266,068	繰越金 対前期比 107.986円増

会計監査の結果、適正に処理されていると認めます。

令和4年4月15日

繰越金内訳明細	残高
現金	28,784
ゆうちょ銀行	1,094,255
湘南信金	1,143,029
合計	2,266,068

会計監査

古郡 勝洋 印

会計監査

安川 有里 印

常任幹事
 多田 輝典 S 42 商
 今井 俊行 S 44 商
 星野 雄 S 47 商
 竹内 英明 S 48 商
 福井 陽一 S 49 教育
 上地 克明 S 52 商
 小林 秀俊 S 54 文
 古屋 範子 S 54 法
 木下 真生 S 43 政経
 西村 茂 S 47 商
 上原 公一 S 60 法
 上原 真 S 63 政経
 石川 巧 H 8 教育
 吉田 雄人 H 18 政院
 堀 遼一 H 22 政経

副会計幹事
 奥津 良博 S 49 法
 島 和弘 H 3 商
 新倉 成是 H 7 理工

会計幹事
 鈴木 祐之 H 7 法

大学商議員
 諏訪 英治 S 48 政経
 齋藤 勝洋 S 40 法
 渡辺 重博 S 42 商
 田口穰一郎 S 42 商
 徳原 光洋 S 45 商
 田邊 一三 S 50 商
 前原 博幸 S 46 法
 雑賀 邦行 S 47 政経
 奥津 良博 S 49 法